

事業計画書

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
どいのくび祭 (きずな)	<p>今年度は地域住民の防犯に対する意識向上のためにメインテーマを”防犯”とし、警察署等関係機関の協力を得ながら様々な催しを実施する予定である。</p> <p>また前回と同様に、地域住民の交流促進及び次世代のリーダー育成のために土井首地区の小中学生にもイベントに関わってもらおう。</p> <p>さらにはイベントを盛況にし、楽しむために健康づくりコーナー、遊びのコーナー、フリーマーケット出店、露店等を設置する。コロナ対策としてマスク着用、手指消毒、検温などを行う。</p> <p>○実施日 令和3年11月21日 ○実施場所 えがわ運動公園 ○参加者 2,500人程度を想定</p>
どいのくび健康マラソン大会 (きずな)	<p>健康増進・交通安全・明るいコミュニティづくりを目的に実施するもの。</p> <p>地域住民をメインに近隣の小中学校や大浦警察署などの関係機関にも参加を呼びかけ、マラソン大会を実施する。特に中学生は競技への参加だけでなく運営補助としても関わる。</p> <p>コロナ対策として選手、スタッフはマスク着用、手指消毒、検温などを行う。また応援者にも呼びかける。</p> <p>○実施日 令和3年12月5日 ○実施場所 未定 ○参加者 選手700人、スタッフ200人程度を想定</p>
土井首地区ふるさとマップづくり事業 (自然環境・産業)	<p>土井首地区全域の歴史、文化、自然環境などをまとめた「土井首ふるさとマップ」を作成し、子供たちをはじめ地域の人たちにふるさとについて学んでもらうとともに、郷土への愛着心を育む。</p> <p>また、土井首地区の自然環境保全や伝統文化の継承等について地域全体で情報を共有するとともに課題の解決に取り組む。</p> <p>平成30年度～令和2年度に実施した土井首地区全域の自然や歴史、伝統文化の調査結果を基に、令和3年度に「土井首ふるさとマップ」掲載情報リストを基に、編集会議を開催し「土井首ふるさとマップ案」を作成する。</p> <p>コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定などを行う。</p> <p>○実施日 令和3年5月～令和4年3月 ○実施場所 南部市民センター ○参加者 編集会議各15人程度</p>

<p>ふるさとの川づくり事業 (自然環境・産業)</p>	<p>【ふるさとの川づくり計画発表会の開催】 令和元年度に開催した大川の川づくりワークショップと令和2年度に開催した江川川の川づくりワークショップについて住民が描いた夢プランの発表会を開催し実施に向けた仕組み作りや行政との役割分担について協議する。各川のゴミ拾いを行う。 3行事ともコロナ対策としてマスク着用、手指消毒、体温測定等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年6月 ○実施場所 南部市民センター ○参加者 30人</p> <p>【大川、鹿尾川の川づくり計画の実施】 令和元年度に計画を立てた大川の川づくりの内、河畔に花を植える計画を実施する。休耕地を借用し、夏のヒマワリ、秋のコスモス、春の菜の花を植える。 鹿尾川沿いのウォーキングコースの途中にある県有地に季節の花を植えてウォーキングや川遊びに来る人たちの目を楽しませる。 夏のヒマワリ、秋のコスモス、春の菜の花を植える。</p> <p>○実施日 令和3年5月～8月 ○実施場所 大川、鹿尾川 ○参加者 各20人</p> <p>【鹿尾川、江川川、大川で小学生による生き物観察会の実施】 生物観察の専門家の指導を仰ぎながら、各川の生態系について学びふるさとの川及び自然に愛着を持ち、自然を大切にすることを養う。</p> <p>○実施日 令和3年7月～8月 ○実施場所 鹿尾川、江川川、大川 ○参加者 各30人</p>
<p>ゆうこうを使った特産品開発のための講習会の開催及び栽培促進事業 (自然環境・産業)</p>	<p>【ゆうこうスイーツづくり講習会】 ゆうこう料理研究会を発足させゆうこうを使った商品開発を行うとともにゆうこうを使ったスイーツづくり講習会を年4回程度開催する。</p> <p>○実施日 令和3年8月～令和4年2月 ○実施場所 土井首地区ふれあいセンター調理室等 ○参加者 スイーツづくり講習会:30人程度 苗作り講習会:15人程度</p> <p>【ゆうこうの育て方講習会】 現在は、ゆうこうの苗木の確保ができないため、接ぎ木や育て方を習得するための講習会を開催する。</p> <p>○実施日 令和4年2月 ○実施場所 三和公民館(未定) ○参加者 15人程度</p>

<p>合同防災訓練事業 (生活・安全安心)</p>	<p>高齢者施設、消防機関、警察、地域住民との連携により防災時の避難をスムーズに行えるように訓練を実施し、防災意識を高めることを目的として実施する。</p> <p>えがわ運動公園にて近隣の高齢者施設への協力依頼をして地域住民と一緒に避難場所までの誘導実践や消火活動実践するとともに子供たちにも関心を示してもらえるように消防士の衣服着用しての放水体験を実施するなど子どもから大人、障害のある高齢者まで参加して災害時いざというときに活かせるように訓練を行う。</p> <p>コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年11月14日 ○実施場所 えがわ運動公園 ○参加者 延べ200人程度</p>
<p>あいさつ啓発運動及びあいさつ通り広報活動事業 (生活・安全安心)</p>	<p>平成30年度設置された『あいさつ通り』、令和元年度に標語を募り作製した『のぼり』と『あいさつ運動日』をさらに活用して『あいさつ週間』をつくり、『あいさつ通りの周知』と『積極的なあいさつの意識向上』を図ることを目的とし実施する。</p> <p>毎月第3週目を『あいさつ強化週間』とし『のぼり』を設置。 毎月第3木曜日にあいさつ運動を実施。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、人と人の間隔を取り行う。</p> <p>○実施期間 令和3年4月～令和4年3月 ○実施場所 あいさつ通り及び身近な場所 ○参加者 500人程度/年間延べ</p>
<p>地域に住むお医者さんとの座談会事業 (生活・安全安心)</p>	<p>昨年度に引き続き、地域住民が健康に関心を持ち早期発見・早期受診、そして予防のための健康づくりに対する意識向上をすることで健康寿命の延伸を目指すことを目的とする。</p> <p>地域の中で身近に感じる相談できるお医者さんを増やし、さらに健康づくりや健康寿命の延伸に意識的な働きかけを行っていければと考えている。</p> <p>コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年7月以降 ○実施場所 平山町公民館 ○参加者 50人程度</p>

<p>ファミリー認知症サポーター講座 (生活・安全安心)</p>	<p>社会や地域の高齢化や認知症の実態を理解していただくとともに、目前にあるパパママ世代の家族介護に役立ていただくことを目的として実施する。 実践として地域の中で認知症高齢者が行方不明になったと想定し、捜索、認知症高齢者への声かけ、通報の一連の流れを参加者に体験していただき、実際に当事者と会った時に対応できるよう訓練を行う。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 ①令和3年10月 ②令和4年1月 ○実施場所 ①南部市民センター、②南部市民センター ○参加者 ①30人程度、②30人程度</p>
<p>どいのくび防災ガイドマップ調査事業 (生活・安全安心)</p>	<p>地域の危険区域や避難所など防災にかかる情報を集約しマップ、ガイドブック、立て看板などを作製して地域住民の皆様が分かりやすい防災情報を周知していくことを目的として実施する。 地域の防災にどのような情報が必要か検討し、どのようなかたちで地域住民の皆様周知していくか協議検討していく。まずは危険区域や避難場所、AEDの設置場所、車いす用トイレの場所、避難グッズなどマップやガイドブックに集約するための調査を行う。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年4月～令和4年3月 ○実施場所 土井首地区全地区</p>
<p>いきいき健康づくり事業 (生活・安全安心)</p>	<p>人生100年時代を見据え、健康寿命を認識し、運動を通じた健康づくりを目的として、参加者が自分に合ったやり方、場所、時間で楽しく運動する習慣が定着するように、以下の3つの事を行う。又、地域交流の場づくりとしての効果も期待でき、「いきいき健康フェスティバル」等も開催したい。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>① ノルディックウォーキング体験教室 ② いきいき健康づくり教室 ③ 地域みんなの参加による「ラジオ体操」の実施</p> <p>○実施日 ①令和3年5月22日、6月5日 ②令和3年5月～令和4年3月(月1回) ③夏休み初日(令和3年7月22日予定)</p> <p>○実施場所 ①土井首地区ふれあいセンター ②土井首地区ふれあいセンター ③各地域の公園及び広場</p> <p>○参加者 ①30人程度(15人*2回)、②延べ500人程度 ③500人程度(各地区での総数)</p>

<p>三校合同門松づくり (子ども・後継者の育成)</p>	<p>土井首地区の小中学校に通う子どもたちとその保護者同士の交流と、次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。 また、親子で参加することを条件とし、親子のふれあいを推奨し、子どもたちにノコギリの使い方の学びの場としても提供。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年12月19日 ○実施場所 土井首小学校 ○参加者 100人程度</p>
<p>ミニバレーボール大会 (子ども・後継者の育成)</p>	<p>大人を対象としたスポーツ大会で各自治会間の交流、地域住民間の交流、及び次世代のリーダー育成に貢献することを目的に実施するもの。—— コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 令和4年1月16日 ○実施場所 土井首中学校体育館 ○参加者 200人程度(練習を含む)</p>
<p>ヒップホップダンススクール (子ども・後継者の育成)</p>	<p>地域の子どもの交流の場が少なく、昨今SNSでの遊びが増えているため、体を動かすヒップホップダンスを通しての健全育成を目的として実施する。 また、子どもを通して保護者同士のつながりでもでき、地域を身近に感じることができる。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 毎月2回(令和3年4月～令和4年3月) ○実施場所 土井首地区ふれあいセンター ○参加者 延べ250人程度</p>
<p>どいのくびイルミネーション (子ども・後継者の育成)</p>	<p>イルミネーションで明るい街づくりを目指し、安心・安全なまちづくりを実施する。また、地域住民の交流に明るい話題づくりの提供としての大きな役割となる。土井首地区だけでなく、長崎市の冬のイベントを目指し、地域の魅力の発信の場にもなる。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年11月21日から令和4年1月8日 ○実施場所 えがわ運動公園 ○参加者 1,500人</p>

<p>ママ&パパ カフェ (子ども・後継者の育成)</p>	<p>子育て世代の親からの要望が多数あり、今年度の新しい取り組みとして親同士が語り合う場を提供し、だれでも気兼ねなく参加できる雰囲気をつくる。時には笑い、時には悩み、時には泣ける、そんな語り場を目標に、初めてチャレンジする。他の活動との共同開催も可能。 コロナ対策としてマスクの着用、手指消毒、体温測定、部屋の換気等を行う。</p> <p>○実施日 令和3年6月～令和4年3月(各学期毎に計3回) ○実施場所 土井首地区ふれあいセンター ○参加者 各15人</p>
<p>協議会運営 (事務局)</p>	<p>協議会の円滑な運営のため、係る事務全般を行う。 事務局長及び事務局員1名を配置する。 また各種取り組み等について、地域住民への広報活動を実施する。 ・広報紙「きずな」16,500部*4回発行 ・地域カレンダー6,500部発行 ・ホームページの更新(土井首地区コミュニティ協議会)</p> <p>○実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 ○実施場所 土井首地区ふれあいセンター</p>
<p>土井首地区ふれあいセンター運営 (ふれあいセンター運営部会) 【交付対象外事業】</p>	<p>土井首地域住民の方々が自主的に学び活動することや、同地域住民の連帯の高揚に資するため長崎市より同センターの指定管理業務を受託し運営するもの。</p> <p>○実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日 ○実施場所 土井首地区ふれあいセンター</p>